

2021年5月17日

報道機関 各位

第38回日本呼吸器外科学会学術集会を開催

5月20日（木）、21日（金）の両日、日本呼吸器外科学会学術集会（大会長：長崎大学 大学院 医歯薬学総合研究科 腫瘍外科学 永安武教授）がWEB配信で開催されます。

呼吸器外科は、新型コロナウイルス感染症治療において最前線に立つ診療科のひとつであり、今学術集会では特別企画を設け、治療の経験やそこからの学びについて報告が行われます。また、呼吸器外科が対応する疾患として大きな割合を占める肺がんは、現在国内で最も死亡数の多いがんであり、治療の難しいがんであることから、その治療技術、治療法は日々アップデートされています。今学術集会では、それらの最新の知見が発表され、活発な議論が展開されるものと期待されています。

プログラムの詳細は、学術集会ホームページ：<https://site2.convention.co.jp/jacs38/>、「プログラム」より、ダウンロードください。

この学術集会開催に先立ち、前日の19日（水）14：00より、日本呼吸器外科学会の千田雅之理事長（ちだ まさゆき 獨協医科大学 医学部 呼吸器外科学講座主任教授）が、取材に応じることが可能です。今回の学術集会の意義や狙い、肺がんや新型コロナウイルス感染症への対応や最新の知見などについて、ぜひこの機会に取材ください。

概要

「第38回日本呼吸器外科学会学術集会 ～呼吸器外科のサステナビリティ～」

2021年5月20日（木）～21日（金）

オンライン・オンデマンド配信

学術集会ホームページ：<https://site2.convention.co.jp/jacs38/>

1、学術集会取材について

期間中、長崎新聞文化ホールアストピアで対応します。

2、千田雅之 学会理事長取材について

2021年5月19日（水）14：00～14：30

ホテルニュー長崎 3階「丹頂」

1, 2の取材ともに、下記お問い合わせ先までお申し込みください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

日本コンベンションサービス株式会社 松野木 勇樹 / Yuki Matsunogi

mobile: 090-4408-3300

E-mail: jacs38@convention.co.jp